



J A F 公 認 準 国 内 競 技

2 0 1 9 年 J A F 中 四 国 ラ リ ー 選 手 権 第 1 戦
2 0 1 9 年 J M R C 中 国 ・ 四 国 ラ リ ー シ リ ー ズ 第 1 戦
TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2019 Cup in 安芸高田



2 0 1 9 ラ リ ー i n 安 芸 高 田

特別規則書

開 催 期 間 : 2 0 1 9 年 3 月 2 4 日 (日)
主 催 : ラ リ ー ク ラ ブ 広 島 (R C H)
公 認 : 一 般 社 団 法 人 日 本 自 動 車 連 盟 (J A F)
協 力 : J A F 中 国 地 域 ク ラ ブ 協 議 会 (J M R C 中 国)
シ リ ー ズ 協 賛 :



Ahresty



公示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠したJAFの国内競技規則およびその付則、2019年JMRC中国・四国ラリーシリーズ一般規定、2019年JMRC中国・四国ラリーシリーズ車両規定、TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2019 シリーズ規則および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

アイテム	日時	場所
参加申込の開始	2月22日（金）10:00	大会事務局
参加申込の締切	3月7日（木）17:00	大会事務局
ステッカー配布（該当者のみ）	3月23日（土）15:00～17:00	大会事務局
初心者講習会（該当者のみ）	3月23日（土）16:00～17:00	未定
ロードブック発行	3月24日（日）06:20～06:50	レッキ参加受付場所
レッキ参加受付	3月24日（日）06:20～06:50	レッキ参加受付場所
レッキ	3月24日（日）06:30～08:00	
参加確認受付	3月24日（日）07:20～08:30	TESTA
公式車両検査	3月24日（日）07:30～09:00	TESTA
第1回審査委員会	3月24日（日）09:00～	TESTA
ドライバーズブリーフィング	3月24日（日）09:20～	TESTA
スタートリスト公示	3月24日（日）09:20	TESTA
ラリースタート	3月24日（日）09:50～	TESTA
セレモニアルスタート	3月24日（日）10:10～	安芸高田市高宮支所
暫定結果の発表	3月24日（日）15:30(予定)	公式掲示板
表彰式	3月24日（日）16:00(予定)	TESTA

※TESTAはテクニックステージタカタの略称です。

第2条 競技会の名称

2019年JAF中四国ラリー選手権第1戦
2019年JMRC中国・四国ラリーシリーズ第1戦
TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2019 Cup in 安芸高田
2019ラリー in 安芸高田

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技、JAF公認番号：2019-4006

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則（スペシャルステージラリー開催規定）に従った
スペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日 程：2019年3月24日（日）
場 所：広島県安芸高田市高宮町周辺
ラリースタート：テクニックステージタカタ（TESTA）
ラリーフィニッシュ：テクニックステージタカタ（TESTA）

第6条 競技会本部（HQ）

所在地：広島県安芸高田市高宮町原田
名称：テクニックステージタカタ（TESTA）
TEL：090-9733-7719
開設日時：2019年3月24日（日） 6：20～17：00

第7条 コース概要

スペシャルステージ	: ミックス
コースの総距離	: 69.86 Km
スペシャルステージの総距離	: 13.34 Km
スペシャルステージの数	: 5
セクションの数	: 2
レグの数	: 1

第8条 オーガナイザー

主催：ラリークラブ広島（略称RCH）（JAF加盟クラブNo. 34004）
所在地：〒731-0142 広島県広島市安佐南区高取南3-10-3
代表者：松井 繁往

第9条 組織

9.1 大会役員

大会会長	西岡 孝（ラリークラブ広島 元代表）
大会副会長	松井 繁往（ラリークラブ広島 代表）

9.2 組織委員会

組織委員長	山本 博文（JMRC中国ラリー部会）
組織委員	松井 繁往（ラリークラブ広島）
組織委員	田代 啓之（ラリークラブ広島）

9.3 競技会主要役員

9.3.1 競技会審査委員会

審査委員長	藤田 直廣（VICIC広島）
審査委員	原 博史（CCN）

9.3.2 競技役員

競技長	田代 啓之
副競技長	山本 剛
コース委員長	佐々木賢治
計時委員長	小野 守
技術委員長	藤原 正和
救急委員長	松井 繁往
事務局長	山本 博文

9.3.3 CRO

CRO	小早川 俊文（JMRC中国山陰支部）
-----	--------------------

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付の開始

2019年2月22日（金）10:00

10.2 受付の締切

2019年3月 7日（木）17:00

第11条 参加車両・部門・クラス・参加台数

11.1 JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定められるR、RJ、RPN、AEおよびRF車両。

フレッシュマンクラスへ参加は、上記に加えてFIA公認車両またはJAF登録車両で2002年12月31日以前に運輸支局等に初度登録され、かつ2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従った車両（RB車両）で当概年JMRC中国・四国ラリーシリーズ車両規定に従った車両も参加できる。

なお、過給器付車両のエアリストリクターの装着は全クラスで任意とする。
またTOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge Cup 部門は、同シリーズ規則に従う。

11.2 部門、クラス（排気量は過給換算後の数値）

JAF中四国ラリー選手権部門（JMRC中国・四国ラリーシリーズを含む）

- FG-1クラス：3000ccを超える車両
- FG-2クラス：1500ccを超え3000cc以下の車両
- FG-3クラス：1500cc以下の車両
- FG-4クラス：排気量区分なしのRPN車両およびAE車両

JMRC中国・四国ラリーシリーズ部門

- FCクラス：3000ccを超える車両
- FBクラス：1500ccを超え3000cc以下の車両
- FAクラス：1500cc以下の車両

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge Cup 部門

- | | | |
|------|----------------------------|------------------------|
| C-1 | アクア限定(NHP10) | RF, AE |
| C-2 | ヴィッツ1500cc限定(NCP131/NCP91) | RJ, RPN, RF |
| C-3 | トヨタ86限定(ZN6) | RJ, RPN, RF |
| E-1 | ヴィッツ1500cc限定(NCP131/NCP91) | RJ, RPN, RF |
| E-2 | トヨタ86限定(ZN6) | RJ, RPN, RF |
| E-3 | トヨタ車限定（気筒容積～1500cc） | R, RJ, RPN, RF, AE, RB |
| E-4 | トヨタ車限定（気筒容積1501cc～） | R, RJ, RPN, RF, AE, RB |
| OPEN | 全自動車メーカー車両対象、気筒容積区分なし | R, RJ, RPN, RF, AE, RB |

11.3 参加台数は、各部門あわせて75台以内とする。

第12条 参加資格

ドライバー及びコ・ドライバーは、2019年度JAF国内運転者許可証国内B以上及び当該車両を運転できる運転免許証の所持者であること。

第13条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

- 所在地：〒745-0808 山口県周南市平原町10-8
担当者：山本 博文
Tel：090-9733-7719 Fax：0834-28-4632
競技会専用HP：<http://jmrc-chugoku.org/rally/2019/rch.htm>
E-Mail：2019info@fg-rally.info
TGRRC事務局（株式会社プロクルーズ内）
〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形1607-7
TEL：0493-61-1185 FAX：0493-61-1186
URL：<http://toyotagazooracing.com/jp/rallychallenge/>
申込webサイト：<http://trdparts.jp/rally/rc/entry.html>

第14条 保険

2019年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、ならびに搭乗者保険（人身傷害保険）または共済等に参加している事。

第15条 参加手続き

- 15.1 選手権及びJMRC戦参加料：¥40,000（1台につき3mX6mのスペース）
TGRRC部門一般参加料：¥37,800（1台につき3mX6mのスペース）
TGRRC部門学生参加料：¥32,400（クルー両名が学生の場合）
- 15.2 サービス車登録料：¥2,000（3mX6mのスペースで1クルーにつき1台以上は不可）
合同サービスでスペースとして使用の場合も、サービス車登録で枠を確保の事。
なお、TGRRC部門もサービス登録料は下記振込先に振り込む事。
また、サービス員登録料、移動車両等の指定駐車場への駐車（競技中移動不可）は無料。

- 15.3 TGRRC部門を除き、事前に共済等の加入が確認できない者で、当日受付においても確認できない場合は、JMRC中国の共済等に加入しなければ出走出来ない。
- 15.4 TGRRC部門はTGRRC事務局、他の部門に参加する場合は上記の大会事務局に申し込む事。
- 15.5 必要書類
TGRRC部門に参加する場合は、TGRRC2019シリーズ規則に記載された書類とし、下記の①、④、⑤をTGRRC事務局、②、③、⑤及び⑥のドライバー名とサービス車の台数と金額を記入して大会事務局へEメールで送付する事。
他の部門に参加する場合は以下の書類の全てをEメールで送付する事。
①参加申込書&車両申告書
②JAFライセンス、運転免許証、共済等加入証の写し（別紙1）
③車両検査証及び自賠責保険証券の写し
④本競技会に有効な任意保険（対人・搭乗者保険）の証券等の写し又は保険申込書
⑤サービス登録用紙（サービス車登録は有料です）
⑥参加費用明細書&書類チェックリスト（別紙2）
- 15.6 JMRC中国または四国のラリー共済に加入希望の場合は明細書に記入の事。
- 15.7 参加申込は所定の用紙に必要な事項を記入（署名不要）の上、Eメールで送付する事。
- 15.8 参加料等は下記に振り込む事。
銀行：ゆうちょ銀行 支店：五五八（ごごはち） 種目：普通
口座：0137651 名義：ラリーin安芸高田 事務局
ゆうちょ銀行から送金の場合
記号：15560 番号：01376511 名義：上記に同じ
- 15.9 参加確認受付で、申込書の誓約書の提出または署名する事。なお20才以下の場合は、親権者が署名、捺印した誓約書（原本）を提出しなければ、出走する事が出来ない。

第16条 乗員および車両の変更

- 16.1 正式参加受理後の乗員および車両の変更は認められない。ただし、参加者から理由を付した文書が参加確認受付終了時刻までに提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 16.2 参加部門または参加クラスの変更を伴う車両変更は認められない。

第17条 公式車両検査

- 2019年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定、および2019年JMRC中国四国ラリーシリーズ車両規則またはTGRRC 2019シリーズ規則に基づき、車検場へ競技車両を持ち込み方式で公式車両検査を行う。
なお、上位入賞車については、再車両検査を行う。

第18条 レッキの実施方法

- 18.1 レッキ参加確認日時
3月24日（日）06：20～06：50
- 18.2 レッキ参加受付場所
広島県安芸高田市高宮町川根1502 カイハラ産業高宮工場跡地(34.820723, 132.667755)
- 18.3 スケジュール
3月24日（日）06：30～08：00（付則2の通り、中四国選手権から開始）
- 18.4 ルート
各クルーは、オフィシャル先導で各スペシャルステージを1回走行できる。ただし同じ区間の重複箇所は、1ヶ所で1回の走行とする。
- 18.5 遵守事項
レッキの間、競技者はオフィシャルの注意事項に従う事。
- 18.6 報告
レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

第19条 タイムコントロール

公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の計時による。

最終のタイムコントロール（その直前にサービスパークがある場合はその出口のコントロール）については、早着ペナルティの対象としない。

第20条 スペシャルステージ

20.1 スペシャルステージは、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。

20.2 スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

20.3 スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条6.に従って行う。（本競技会では特別規則（付則5）にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。）

20.4 SS1、SS3、およびSS5をスーパースペシャルステージとし、その詳細は付則7に示す。

第21条 整備作業

- 1) タイヤの交換
- 2) ランプ類のバルブの交換
- 3) 点火プラグの交換
- 4) Vベルトの交換
- 5) 各部点検増締め
- 6) 上記1)～5)以外の整備作業については技術委員長の許可を得る事。
- 7) サービスAをフレキシサービスとし、その詳細は付則8に示す。

第22条 ブリーフィング

すべてのクルーおよび競技参加者は、必ずブリーフィングに出席しなければならない。

第23条 給油

23.1 給油場所

本競技会は給油場所を設けない。（車検前に携行缶で給油等、事前に給油しておく事）

第24条 リタイヤ

競技会の途中で競技を棄権する場合、また以降競技に出場しない場合、その旨を書面にて競技役員に申し出て棄権しなければならない。

第25条 競技結果

競技結果は、スペシャルステージで記録された所要時間とロードセクション、その他で課されたペナルティタイムを合計して決定する。

第26条 賞典

JAF選手権&中国・四国ラリーシリーズ部門

FG-1 クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FG-2 クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FG-3 クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FG-4 クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FC クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FB クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
FA クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge Cup 部門

各クラス	1位～3位	JAFメダル、副賞	4位～6位	副賞
------	-------	-----------	-------	----

なお参加台数により、JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で、賞典を制限する。

第27条 抗議

- 27.1 参加者は、自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。
- (1) 抗議を行う場合は、必ず文書にて理由を明記し、20,900円を添えて競技長に提出すること。
 - (2) 抗議が正当と裁定された場合抗議料は返却される。
 - (3) 抗議により車両の分解検査に要した費用は、その抗議が正当と裁定されなかった場合は、抗議提出者、正当と裁定された場合は抗議対象者が負担する。その際に要した分解整備等の費用は競技会技術委員長が算定する。
 - (4) 審判員の判定、計時装置、安全上の判断に伴うタイヤの追加に関する競技長宣言に対して抗議することはできない。
 - (5) 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。
- 27.2 抗議の制限時間
- (1) 競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。
 - (2) 成績に関する抗議は、暫定結果発表後30分以内に提出しなければならない。

第28条 参加者に対する指示および公示

- 28.1 競技会審査委員会は国内競技規則4-9および10-10に従って、公式通知をもって参加者に指示を与えることができる。
- 28.2 当該競技会に関する公示、JAFが行う指示事項および暫定結果を含む競技結果成績は、公式通知掲示板に公示される。
- 28.3 競技会審査委員会および組織委員会の決定事項または公示、あるいは参加者に関する特別事項も書面をもって参加者に伝達される。

第29条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 29.1 保安上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止または短縮を行う場合がある。
- 29.2 競技会の延期のため参加者が出場できない場合、または中止の場合は参加料を返還する。ただし、天災地変の場合はこの限りではない

第30条 本規則の解釈

競技会中に本規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会が決定する。

第31条 罰則

- 31.1 ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定第28条に従う。
- 31.2 規則違反、または競技役員の指示に対する不遵守は、国内競技規則に記載されている条項に従って罰則が適用される。
- 31.3 本規則に関する罰則および本規則に定められていない罰則の選択については、競技会審査委員会が決定する。

第32条 本規則の施行ならびに記載されていない事項

- 32.1 本規則は、本競技会に適用されるもので参加受付と同時に有効となる。
- 32.2 本規則に記載されていない事項については、JAF国内競技規則とその付則、およびFIA国際モータースポーツ競技規則とその付則、JMRC中国・四国ラリーシリーズ一般規定に準拠する。
- 32.3 本規則発行後、JAFにおいて決定され公示された事項は、すべての規則に優先する。

以上

付則1. アイテナリー

2019ラリーin安芸高田 アイテナリー

TC SS	Location	SS dist	Liaison dist	Total dist	Target time	FirstCar due	
TC0	サービスパーク出口					09:50:00	Section 1
TC1	タカタ		0.10	0.10	00:03	09:53:00	
SS1	SSS TESTA 1	2.48			00:03	09:56:00	
	セレモニアルスタート(高宮支所)		(3.37)			10:10:00	
TC2	川根		16.97	19.45	01:00	10:56:00	
SS2	深谷1	2.95			00:03	10:59:00	
TC3	タカタ		11.18	14.13	00:35	11:34:00	
SS3	SSS TESTA 2	2.48			00:03	11:37:00	
TC3A	Regroup In		0.10	2.58	00:06	11:43:00	
Regroup					00:15		
TC3B	Regroup Out / Service In					11:58:00	Section 2
	Service A (TESTA)	(7.91)	(28.35)	(36.26)	00:30		
TC3C	Service Out					12:28:00	
TC4	川根		16.89	16.89	00:50	13:18:00	
SS4	深谷2	2.95			00:03	13:21:00	
TC5	タカタ		11.18	14.13	00:30	13:51:00	
SS5	SSS TESTA-R2	2.48			00:03	13:54:00	
TC5A	Parcferme In		0.10	2.58	00:05	13:59:00	
		(5.43)	(28.17)	(33.60)			
		(13.34)	(56.52)	(69.86)			

※TC5Aは早着可

付則2. レッキスケジュール

第18条に従い、オフィシャルの先導により、順のコンボイ方式にて行う。

SS2、SS4	選手権部門 6:30～	TGRRCC 部門 6:50～
SS1、SS3、SS5	選手権部門 7:00～	TGRRCC 部門 7:20～

付則3. CRO



小早川 俊文

Mobile : 080-2900-7837

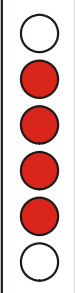
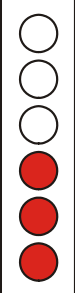
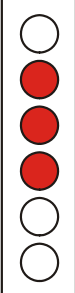
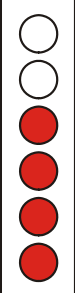
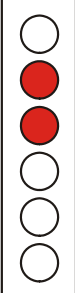
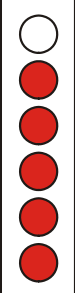
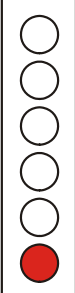
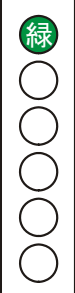
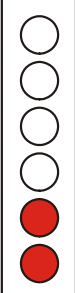
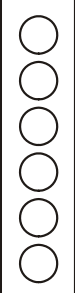
スケジュール

06:20～07:00	レッキ受付場所
07:30～09:40	TESTA
09:50～11:00	安芸高田市高宮支所
11:20～17:00	TESTA

付則4. HQレイアウト、サービスパークのレイアウト等

別途、公式通知にて発表する。

付則5. 信号灯によるスタート手順

	<p>① スタート30秒前 4個の赤ランプ点灯</p>		<p>⑥ スタート3秒前 3個の赤ランプ点灯</p>
	<p>② スタート15秒前 3個の赤ランプ点灯</p>		<p>⑦ スタート2秒前 4個の赤ランプ点灯</p>
	<p>③ スタート10秒前 2個の赤ランプ点灯</p>		<p>⑧ スタート1秒前 5個の赤ランプ点灯</p>
	<p>④ スタート5秒前 1個の赤ランプ点灯</p>		<p>⑨ スタート 全ての赤ランプ消灯 同時に緑ランプ点灯</p>
	<p>⑤ スタート4秒前 2個の赤ランプ点灯</p>		<p>⑩ スタート20秒後 緑ランプ消灯</p>

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒-15秒-10秒-5秒-4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンする。

付則6. ゼッケン

ゼッケン等の貼付場所

ゼッケン

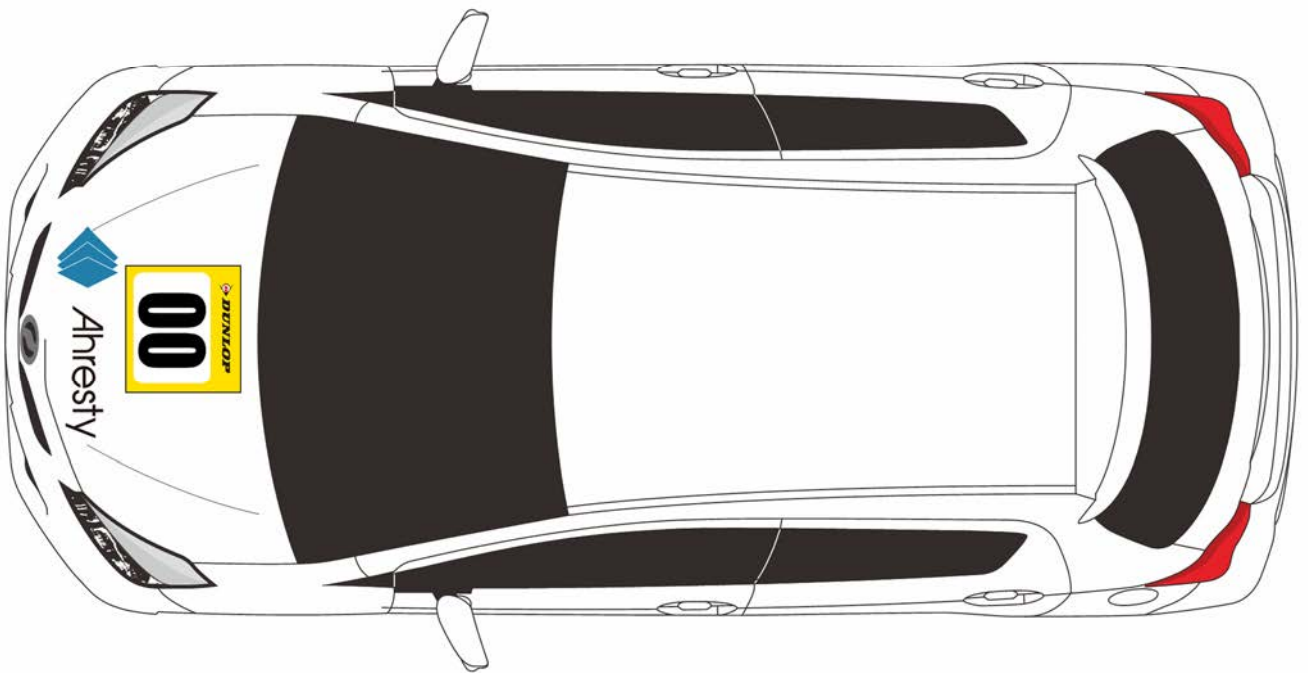
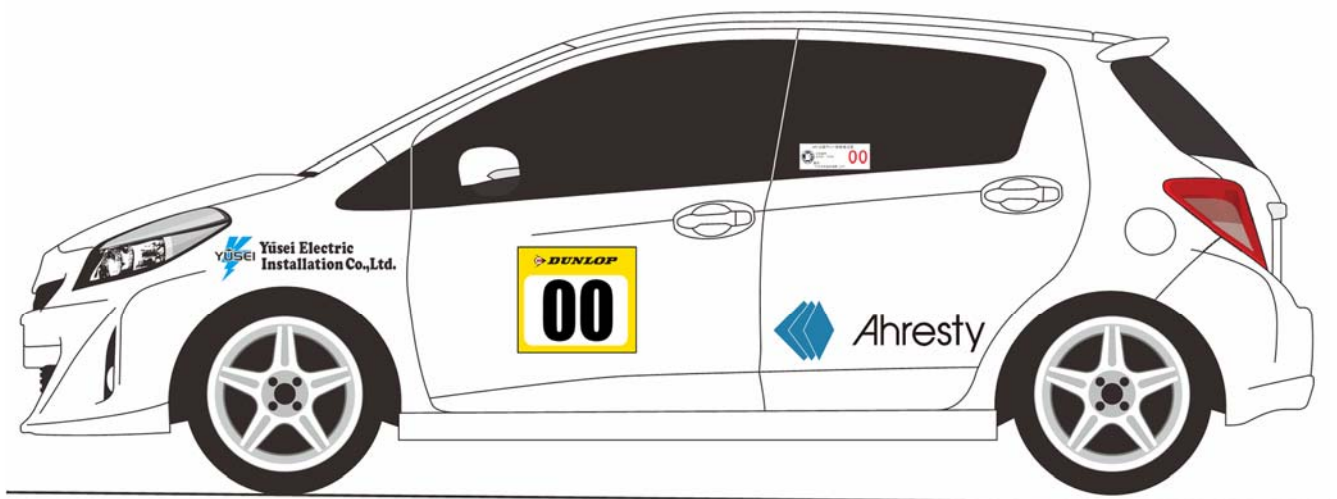
JAF公認ラリー競技会之証

シリーズスポンサーステッカー

左右のフロントドア及びボンネット

左リアウィンドウの内側

左右のフェンダー又は左右のドア
及びボンネットの3箇所



TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge Cup 部門参加者は、そのシリーズ規則に従う。

付則7. スペシャルステージ

本競技会は、SS1、SS3およびSS5をスーパースペシャルステージとする。
スーパースペシャルステージの詳細は、以下の通りとする。

- ①スタート順は他のSS同様、TC1、TC3及びTC5の通過順とし、スタート間隔は原則1分間隔とする。
- ②何らかの理由によりステージをフィニッシュ出来ない場合は、オフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール先まで移動させる。
なお、この車両がその後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを5分として走行することが出来る。
- ③競技を続けることが出来ない場合は他の場所と同様、必ずオフィシャルにリタイヤ届を提出しなければならない。

付則8. サービス

本競技会は、フレキシサービスを行わない。